

事業名	松本地域 地震防災対策推進事業		
実施主体	松本地方事務所地域政策課		
実施時期	平成 29 年 2 月 7 日 (火)		
実施概要	<p>1 目的</p> <p>松本地域は、糸魚川—静岡構造線断層帯（中北部区間）が縦断しており、30年以内の地震発生確率が、13～30%と日本の内陸活断層の中でも最も活動度が高い。</p> <p>大規模地震発生時において市町村がどのような対応をとるべきか、またどのような準備をしておくべきかを学び、管内市村等の災害対応力の強化を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>○講演会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時、場所：H29.2.7（火）14:00～16:00、松本合同庁舎講堂 ・参加者：地域住民、自主防災組織役員、県・市村職員等 126名 ・演題「減災から防災へ ～大規模地震に備える危機管理～」 <p>講師：岩田 孝仁 氏（静岡大学 防災総合センター教授）</p>		
事業の区分	「地域編」や「地域ビジョン」の推進のために必要な事業		
効果	<p>○地域住民、県・市村職員等の防災意識の啓発、危機管理能力の向上につながった（別添アンケート参照）</p> <p>○自助・共助の取組の機運醸成（別添アンケート参照）</p>		
今後の取組	○自助・共助の取組についての重要性を理解してもらうよう引き続き啓発を実施していくとともに、大規模地震を中心に地域が抱える災害リスクについて学べる場を設ける。		
事業費	72,492 円		
内 訳	節区分	内 容	金 額
	8 報償費	○講師謝金 20,000 円	円 20,000
	9 旅 費	○講師費用弁償 18,800 円	18,800
	11 需用費	資料用紙代	5,184
	14 使用料	会場使用料（21,600 円） 資料複写機使用料（6,908 円）	28,508